中間のまとめからの変更箇所②

箇所	修正案	修正前
3. 基本理念 (わたした ちの望み)	ともにみらいにつなぐ やさしさといこいの西東京	ともにみらいにつなぐ やさしさといこいの西東京
	第1次及び第2次基本構想では、「やさしさとふれあいの西東京に暮らし、まちを楽しむ」を基本理念としてまちづくりを進めてきました。基本理念に込めた、お互いを思いやり尊重できる「やさしさ」、人と人との「ふれあい」は、新市として誕生した西東京市に息づき、これまで育んできたわたしたちのまちづくりへの想いです。	第1次及び第2次基本構想では、「やさしさとふれあいの西東京に暮らし、まちを楽しむ」を基本理念としてまちづくりを進めてきました。基本理念に込めた、お互いを思いやり尊重できる「やさしさ」、人と人との「ふれあい」は、新市として誕生した西東京市に息づき、これまで育んできたわたしたちのまちづくりへの想いです。
	これからもこのまちに暮らすわたしたちは、これまで大切にしてきた「やさしさ」や「ふれあい」を継承しつつ、身近に残る豊かな自然環境、歴史や文化芸術、安らぎを感じられる落ち着いた住環境を守り、だれもが住み続けたいと思える西東京市であることを願います。	これからもこのまちに暮らすわたしたちは、これまで大切にしてきた「やさしさ」や「ふれあい」を継承しつつ、身近に残る豊かな自然環境や歴史や文化芸術、安らぎを感じられる落ち着いた住環境を守り、だれもが住み続けたいと思える西東京市であることを願います。
	一方、わたしたちの西東京市を取り巻く社会経済情勢はめまぐるしく変わりつつあります。将来にわたり市民が満足できる西東京市を創り上げるために <u>行政をはじめ、**1</u> 市民、市民活動団体、事業者等のさまざまな主体がともに課題に向き合い、変化や危機に対して柔軟に対応していくことが求められています。	
	そのため、わたしたち一人ひとりが <u>身近なことからまちづくりに関わることで、*2</u> 「自分ごと」として <u>西東京市の未来を見つめ、*3</u> 責任を持って次世代へと <u>つないでいきたいと思います*4</u> 。	を「自分ごと」として <u>捉え</u> 、主体的にまちづくりに関わ
	このような想いから、第3次基本構想においては、 「ともにみらいにつなぐ やさしさといこいの西東 京」 をわたしたちの望みとして、基本理念に掲げます。	このような想いから、第3次基本構想においては、 「ともにみらいにつなぐ やさしさといこいの西東 京」 をわたしたちの望みとして、基本理念に掲げます。

修正理由

- ・まちづくりにおける協働として、現状の記述では「共助」のイメージが先行するため、「行政をはじめ」として最初に記述しました。(%1)
- ・西東京市の基本理念は、市民とともに作り上げた「想い」であり、だれもが、「まちづくりに関心を持つこと」や、「身近なことからまちづくりに関わること」で、「自分ごと」の意識が生まれると考えます。また、相手に「自分ごと」を強いるのではなく、みんなで同じビジョン(西東京市の未来)を分かち合うことが大切であると考えており、これらを踏まえ、上記のとおり修正しました。(※2~4)